

茅野市議会

2014 年 12 月 (31)

野 沢 明 夫 の 議 員 報 告

「調整から提案・決断の市政へ」

■野沢明夫 Profile プロフィール

昭和30年1月25日東京都豊島区生 59 歳
横浜市立大学商学部 卒業
有限会社野沢塗装店創業 現・取締役会長
＜役歴＞茅野商工会議所青年部 副会長
茅野市消防団湖東分団 庶務・分団長
茅野ライオンズクラブ 幹事
茅野市薬物乱用防止協議会 事務局
＜現職＞茅野市ソフトテニス協会 副会長
茅野ライオンズクラブ薬乱防止委員会 委員長
334-E 地区(県)ライオンズクエスト 委員長
結婚支援事業「出会いの広場の会」 事務局
＜家庭＞義母 妻 一女一男
＜好きな言葉＞「学則不固」(学べば固ならず)

＜政治信条＞「何事も批判的検証の視点で」

＜体型＞ 身長 178CM、体重 0.1 トン

＜趣味＞ ソフトテニス、チヌ釣り、温泉巡り、旅行

＜議会＞ 経済建設委員会 委員長 (H23)
(2 期目) 予算決算委員会 委員長 (H24)
消防委員会 会長 (H23・24)
議会運営委員会 委員長 (H25)
地域づくり政策研究会 (議連) 会長
議会報告部会 部会長 (H25・26)
議会あり方検討委員会 副委員長 (同)

■「新市政懇談会」(野沢塗装店内)

〒391-0301 長野県茅野市北山北大塩道 6891

TEL: 0266-77-2058 FAX: 77-2052

E-mail: akky4241@po30.lcv.ne.jp

12 月定例会の一般質問内容は次のようなものでした。

①「公共施設利用料金に格差を設定することについて」

■①「公共施設利用料金に格差を設定することについて」は、市外者から高く徴収することを考えてはどうかという要旨の質問です。

山梨のある温泉施設は、利用料金が市内在住者410円、市外者は820円でした。市外者の私の感想は「仕方ないな」という感じです。支払時市内の人は証明できるものの提示を求められておりました。顔なじみの常連客は提示していない様子も見られました。

市内の人は自分たちは優遇されていると感じるのでしょうし、有難いと感じると思います。

証明の方法が簡素にできる方法や、混雑する受付ではなく違う場所で証明書を発行する方法が整えば、容易に実施できるのではないでしょう。

市外者料金を上げることで従前の数が変わらなければ収益は増えることになります。

何より市民優先を考えているという市の姿勢を示すことができます。スポーツ施設などで一時のブームで盛り上がり、混雑した時に市外



者から聞いたことですが、茅野市の施設は安いので来ていると言っていました。

そのことで市民の使い勝手が阻害される状況も生まれるわけです。

そもそも公共施設は、利益や費用対効果を求める性格のものではありません。目指すは市民の福祉向上と芸術・文化の向上にこそ供されるものであるはずです。

市内スポーツ施設の現状は、貸し出しに関する調整会議では市内外の利用者が重なった場合は市民優先となっています。青少年自然の森では予約の優先順位つけていますし、料金に格差もつけています。

市民館についても、予約申し込み方法に市民を優先して差別化を行っています。

調査をしていないので正確ではありませんが温泉施設の観光客(市外者)利用の利用状況の割合は、おおむね2割ではないかとのことです。

仮に2割の市外者から200円余計に徴収すると計算上約13.6万人で2720万円、市民利用者54.4万人は50円安く入ることができます。

これまで市は、「格差を検討したが確認が難

0123広場利用状況を見ると市外の利用者は40～45%、登録状況では65%が市外者です。それだけ施設の魅力ある運営がなされていると評価できます。仮に他市町村でも同様の施設や運営がなされた時に、市内者に限定すれば業務

H25年3月の私の質問「市民の声を聞くことについて」で「まち懇」や「パブリックコメント」「モニター制度」について聞いています。

市は、区自治会との「災害に強い支え合いのまちづくり条例」に関する意見交換会で市内すべての自治会区へ出向いて意見を聞きました。

また、まちづくり懇談会も今回はテーマを財政構造改革、災害に強い支え合いのまちづくり条例、縄文プロジェクトの3点に絞った懇談会で、市側からの積極的な説明に市民は納得したことだろうと感じています。

「入区条例は必要か」と市民に「どうでしょうか?」といった姿勢から変わって具体策実施に向けた意見を求めることは大きな違いがあると思います。

人にもものを聞くときは、こちらの態度を決めてから説明し意見を求めることが重要だと再

現在すべての事務事業で、予算削減が始まっています。人口減少と税収減の中で、市民負担は確実に増えていきます。その流れに竿を刺さぬよう、できるところから負担してもらうのが常道だと思いますがいかがでしょうか？皆様のご感想をお聞かせくださいませ。

①**市政モニター制度**については、インターネット時代にメール配信によるモニターを県は行っています。非常にタイムリーに県民の意見を求めることができます。茅野市も例にならって研究してもらいたいところです。

○現在市では「市長への手紙やメール」によって、いつでもだれでも意見や提言のできる環境が整っています。また「まち貮」や「パブリッ

クコメント」でテーマを絞った意見を聞いています。しかし大きな題材に限られます。所管課の細かな課題や問題をタイムリーに調査できる仕組みを考えなければなりません。

＜私はこう考える＞

ただ「声を聞くこと」と「調査」とは内容が違います。調査には目的があり具体性があります。市の姿勢をはっきりさせたうえで「調査」できる方法を考えなければなりません。

＜禍根＞

■議案第72号 茅野市心身障害福祉年金等支給条例の一部を改正する条例

負託委員会：福祉教育委員会 委員会決議：質疑討論もなく賛成

本会議決議：質疑：審議内容に言及するものあり、討論：反対者有 採決 賛成多数可決

＜反省＞ と、ここまでは意見の相違があって採決の結果可決となったのですが、ここで問題がありました。反省してもしきれない、内容の審査が不足していたのです。

＜経過＞市側の説明では、この議案は「心身障害福祉年金の支給要件（A）と介護福祉金の支給額（B）を変更する」ためのもので、条文中の文言整理を行うための改正といった説明でした。

本年3月議会の予算案の中で、今回の議案に関連する「介護福祉金の支給額が8万円から5万円に減額」することに疑義と懸念を示し、①減額の丁寧な周知と説明、②家庭介護者の慰労施策の充実と③現金給付の廃止について慎重を期すこととした付帯決議を提出しましたが賛成少数で否決された経過がありました。

○＜Aについて＞支給対象者の障害者（障害児と重度障害者）のうち、障害児の対象は変わらず問題はありません。しかし「重度障害者」の規定では今までの1級以上とかなりアバウトな規定でしたが「生活に支障のない障害者」への支給をしないようにするためにその要件を変えようとするものです。これによって約400人の市民に影響があり、予算は1600万くらいカットされます。

○＜Bについて＞ 今回の議案は、その対象者が「在宅高齢者の介護者」の他に「在宅障害者の介護者」があり、3月議会の予算審査時には高齢者の介護者への支給減額の説明がなされ、まだ終わっていなかった障害者の介護者への説明が終わったことから今回提出されたとのことでした。なお「高齢者介護者への支給」は規則で規定されていたため条例改正が不要で、今回の「障害者の介護者への支給」は条例で規定されているため提出されました。障害者介護者は30人減額変更で90万円の予算削減になります。

＜市の見解＞「現金支給は減らしても、それに代わる施策で対応している」と言います。

＜議員の役目＞市側は聞かれたことは答えますが、突っ込まれたくない部分は説明しません。したがって議員が聞かなければ、条例の意図を文面から読み取ることは限りなく難しいと言えます。

今回は委員会の6名全員が気付かなかったのです。市側も説明不足でした。

＜批判的検証＞やり直しはききません、後悔しきりです。法律の対象者は市民です。その市民の立場で掘り下げなければならない審査が不足していたことを素直に謝罪し、今後このようなことが無い様に注意して肝に銘じておきたいと思います。

＜新市政懇談会＞開催のお知らせ

期日 1/7（水）、1/13（火）からは毎週火曜日 夜7時から

場所 茅野市湖東花蒔運動公園上 侑野沢塗装店

※ 市政に求められる視点や新しい市政に望むことなど市民の意見と提言を伺っています。

テーマ ①福祉のまち茅野を取り戻すことについて ②産業振興担当副市長制について
③市長補佐官制度について ④地域づくりの担い手組織、コミュニティセンター機能強化・民営化について ⑤市民の声を聞く「市長ログハウス」設置について
⑥子育て支援、通学区、給食費無料化について ⑦市民協働について など

9月議会後から現在まで

〈議員活動、公職、奉仕活動、行事参加、その他の活動〉

参加行事多数のため行間をつめて表示いたしました。
読みにくい点はご容赦下さい。

9月24日 9月議会閉会・懇親会
26日 県薬乱防指導員講習会
27日 湖東小学校運動会
中央病院祭り
28日 市ソフトテニス協会選手権大会
30日 原小学校薬物乱用防止教室
10月1日 稲刈り
2日 ライオス・クラブ 親睦ゴルフ
3日 新井区元気体操教室・稲刈り
4日 蓼科高原映画祭「彼岸花」鑑賞
5日 晴ヶ峰清掃雨天中止・LC例会
6日 池上まき子さまご葬儀
8日 出合いの広場の会理事会
9日 日本海越中宮崎海釣り
10日 長野グリーンティーライオス・クラブ 設立式
11日 ひまわり祭り、縄文文化賞
13日 丸子ライオス・クラブ 合同研修会
15日 湖東区長会挨拶
16日 4ライオス・クラブ 親睦ゴルフ
17日 木戸口神社例大祭
19日 新井福祉推進ぶどう祭り
20日 総社市議員交流
21日 旭ライオス・クラブ 交流～22日
23日 湖東地区福祉行動計画会議
25日 湖東消防団林野巡視報告会
27日 6市町村議員交流ゴルフ
28日 ほっとステイ浦和高校
29日 信金ゴルフ
30日 市都市計画審議会
31日 市消防団、消友会
11月1日 おこのそば収穫祭
2日 湖東公民館祭り・伍長慰労会
4日 ライオス・クラブ 11月第一例会
6日 ライオス・クラブ 特別委員会
伊勢原市議員交流会
7日 新井元気体操
8日 そば祭り
9日 公民館清掃、まごころ弁当配食
10日 三市議会研修岡谷蚕糸博物館
議会運営委員会
11日 湖東地区福祉行動計画会議
12日 県薬物乱用対策推進協議会長表彰
13日 ライオス・クラブ 理事会
14日 市長選出馬取材
16日 パートナーシップ推進大会
18日 湖東地区まちづくり懇談会
19日 市長選出馬会見
唐沢カツコ様ご葬儀
20日 地区キャビネット会議
22日 薬物乱用防止教室金沢小4,6年
出合いの広場の会理事会
23日 立科リンゴ祭り
25日 薬物乱用防止教室原小6年
議会報告意見交換会泉野
26日 議会報告意見交換会湖東

27日 薬物乱用防止認定講師講習会
ひろおの会
28日 12月議会開会
29日 新井区議会挨拶
30日 新井区福祉推進委員部門監査
12月1日 小池つる様ご葬儀
2日 ライオス・クラブ 12月第一例会
3日 議員勉強会
5日 新井げんき体操
議案質疑 全員協議会
6日 ライオス・クラブ 体験会セミナー
7日 新井区総会
小松博平様ご葬儀
9日 一般質問①日目
10日 一般質問②日目
11日 一般質問③日目・予算決算委員会
12日 ライオス・クラブ 理事会
13日 北山浦ジュニアスピードスケート大会
14日 出合いの広場の会クリスマスP
15日 福祉教育委員会・協議会
16日 ライオス・クラブ クリスマスP例会
17日 ①新市政懇談会
18日 議会運営委員会・12月議会閉会
19日 ソフトテニス協会忘年会
20日 福祉推進大会
レオクラブクリスマス例会
21日 土偶仮面の女神国宝指定祝賀会
22日 薬物乱用防止教室金沢小5年
薬物乱用防止教室永明小5年
24日 知事懇談会前打ち合わせ

○市会議員3期目不出馬について

2期8年の議員活動にご支援いただきましたことに御礼申し上げますとともに、心から感謝申し上げます。

新聞報道にありますように、さらに進んでリーダーとして茅野市のために全身全霊を捧げたいと意を固めたところです。

現市政は、調整ばかりでアイディアも乏しく「スピード感の無さ」と「決められない閉塞感」に満ちています。

ある有力者は、現市政との争点は無く、私の主張は「些事（さじ）」でささいなつまらぬ違いだと言います。

選挙は「選択肢」を示すことにあります。私はあえて「些事」を積み上げて、市民が選択できる施策の基軸を示して参ります。比較してご判断とご支援をお願い申し上げます。